

事務局 国立病院機構仙台医療センター 管理課
 担当：畠山拓哉
 〒983-8520 宮城県仙台市宮城野区宮城野2-11-12
 TEL：022-293-1111(代表)
 FAX：022-291-8114(代表)
 E-mail：113-kanri01@mail.hosp.go.jp

運営事務局 株式会社コングレ東北支社
 担当：齋藤拓哉
 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1
 仙台第一生命タワービルディング
 TEL：022-723-3211 FAX：022-723-3210
 E-mail：jhm2025@congre.co.jp

講習会 開催報告

2023年度医師事務作業補助者指導者養成講習会に参加して

社会医療法人大成会 福岡記念病院医事課
 医師事務作業補助係 主任 高平裕子

医師事務作業補助加算が導入され医師事務作業補助者が配属されるようになり、診療情報提供書、文書作成、オー



会場風景

ダリング等の業務を行っていましたが、後進の育成やキャリア形成、チーム医療としての医師事務作業、また病院という組織の中での役割について向き合うタイミングで、医師事務作業補助者指導者養成講習会の案内を拝見し、参加させて頂きました。

2023年10月21日～22日、2024年1月13日～14日に日本医科大学において、対面で行われました。保険制度や基礎的な医療知識に限らず、現在の医療を取り巻く現状や今後の予測などを学ぶことができました。

グループワークでは、参加されていた他の病院での医師事務作業補助の状況などを聞くことができ、同じような立場の方々と情報交換を行えて、とても有意義な時間でした。

コミュニケーションの講義では、物事を正確に伝えることの難しさや、聞き取ることの難しさを体感し、

業務を行う上で「正確に」伝達することの大切さを感じました。また、病院という場所の中で、一番中心となる患者様に対しては、「接遇」もとても大切なことと再確認することができました。

今回の講習会で得たことを、これからの医師事務作業員として、チーム医療の一躍を担えるよう今後の業務に役立てたいと思います。

2023年度医師事務作業補助者指導者養成講習会に参加して

医療法人治久会もみのき病院診療部

医師事務作業補助者 杉村和香

業務範囲や手順が最適なのか日々悩む中、何かヒントが欲しいと思い参加しました。4年振りに開催された講習会で、北は北海道、南は沖縄から101名が2クールに分けて計4日間学びました。

診療録の書き方、医療書類作成のポイント、診療録管理、接遇マナーなど全ての実務者に参考になる講義から、マネジメントの実際や海外における医師事務作業補助業務、メンタルヘルスやコーチングなど指導者向けの講義まで盛りだくさんの内容でした。なかでもワークショップが特に印象に残りました。第1クールは「教育体制と能力評価」について、第2クールでは「病院経営への貢献」をテーマに約10名のグループに分かれて意見を出し合いまとめました。日常業務においての他院の取り組みを共有でき、また同じ職種が集まって考えを整理するという環境で学べたことで、自分の認識もクリアとなりました。

業務の標準化、スタッフ教育や管理、評価方法の確立、課題解決に取り組む指導者がいることでスキルアップや人が辞めない部署づくりが実現する。そして、さらにタスクシフトが進み、医師の負担軽減、働き方改革に繋がると思いました。また、他職種と連携しながら課題解決に取り組む、効果を発揮できる指導者になることで管理者側の理解も得られ、病院経営に貢献することができ、待遇・処遇の改善に繋がるのではないかと思います。他県の仲間との繋がりもでき参加して良かったと心から思える講習会となりました。

2023年度医療福祉連携講習会に参加して

及川 彩夏

私は退院支援看護師を目指したいと予てから考えていました。普段、退院支援に関わる機会がなく、知識